

### 大智寺初代ご住職の毎回忌法要

## 開山忌

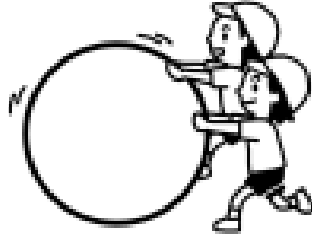
(かいさん忌)

10月30日(木) 10時～

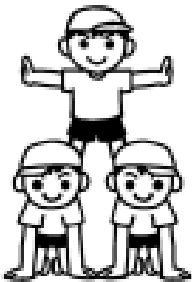


大空も高く澄みきって、穏やかな日が続きます。  
さわやかな風に乗って、キンモクセイの香りが漂い  
白萩がやさしく揺れています。  
山では栗が音を立て、今や秋たけなわ、  
皆様いかがお過ごしでしょうか。

今月は大智寺で最も大切な行事である開山忌を迎えます。

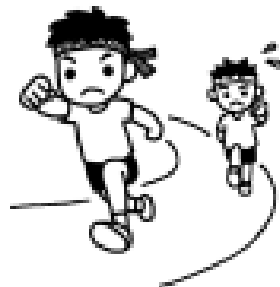


大智寺は、ここ北野一帯を治めていた北野城の城主、  
鷲見美作守保重(すみ みまさかのかみ やすしげ)の  
菩提を弔うため西暦1500年(明応9年)に創建されました。



世の中では、京都から全国に広がった応仁の乱が終わり、  
民は疲弊し、田畑も荒れ果てた戦国時代の真ただ中、  
新たにお寺を開くことは、当時大変なことであったと同時に  
土地に住む人々の心のやすらぎでもあったのでは、  
と推察されます。

大智寺開山 玉浦宗珉(ぎょくほそうみん)禅師は、  
もともと岐阜の瑞龍寺にて修行されておりました。当時、  
瑞龍寺には悟溪禅師という偉い和尚様のもと、たくさんの修行  
僧がおり、その中でも「東海の八哲」と呼ばれる弟子の一人が  
玉浦宗珉禅師でした。



その他、八哲と呼ばれた弟子の中には、  
長良の崇福寺開山様 独秀乾才禅師や、  
高富の大龍寺開山様 瑞翁宗縉禅師などがいらっしゃいます。

今も瑞龍寺は、岐阜を代表する修行道場として知られ、  
大智寺十八代住職を務められた古範和尚様も、かつて  
ここで修行されました。

今年は、古範和尚様の二十七回忌に当たります。  
便宜を図り、開山忌と併修させていただくこととなりました。

当日は、京都より大徳寺御用達の精進料理「一久」様  
においでいただき、開山様そして古範和尚様のお霊供膳と  
させていただきます。「一久」様は、大徳寺の門前にあり、  
大徳寺納豆で有名な老舗です。京都へ旅行された際には、  
お土産物色に訪ねてみてください。

大智寺が建てられて今まで514年、  
日々小さな変化を積み重ねつつ、  
多くの方々のおかげ様で今日まで無事  
仏法を説いて長らえています。  
これからも、大智寺が建てられた当時の  
開山様の思いや願いを根本として、  
日々精進していきたいものと思います。



# 大智寺だより

平成26年神無月  
Vol.56

発行所

## 大智寺

岐阜市山県北野  
668-1

電話:058-229-1532

《Mail》

hybsr245@ybb.ne.jp

《ホームページ》

大智寺

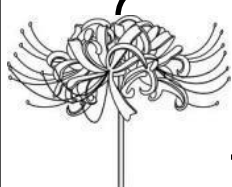
検索

<http://www.daichiji.com>

当紙は、大智寺本堂及び墓地  
の水小屋にてご自由にお取り  
いただけます。  
又、当寺ホームページにて  
過去の紙面をご覧いた  
だけます。ご活用ください。

9月号発行部数  
200部

ご愛読  
ありがとうございます

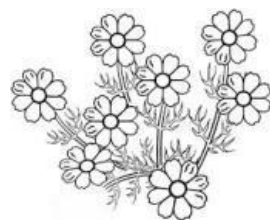


NHK「ほっとイブニングぎふ」及び「ニュース845東海」  
CCN「チャンネル長良川」にて  
大智寺の彼岸花を放送していただきました。

今年は8月後半に雨が多く降り 肌寒い日が続いたためか、9月1日には彼岸花が咲き始めました。  
初めは狂い咲きかと思っていましたが以降徐々に咲き、お彼岸には  
ちょうど盛りか、盛りを過ぎたくらいに得月池は真っ赤になりました。  
9月16日にはNHKのニュース番組の中で、  
また、9月17日にはCCNの番組の中で彼岸花の景色を放送いただき、  
たくさんの方々にお参りいただききっかけとなりました。  
本当にありがとうございました。



お彼岸のお参り  
ありがとうございました



お寺から少し離れた里5号の地域に建てられている観音堂は、  
毎年お彼岸の間 毎日各班の方々にお参りをいただいております。  
9月23日には副住職も里4号の方々と一緒にお彼岸のお参りをさせていただきました。  
また9月26日にはお寺の弘法堂でも、里3号の方々と一緒にお参させていただきました。  
皆様お忙しい中にも関わらず、気持ち良くお参りいただき、  
本当にありがとうございました。

～ 他家の法要に出る機会の少ない奥様のため 若い世代のために ～  
(実際にお寺にご相談いただいたものから抜粋)



お寺のこと、仏壇のこと、法要のこと etc  
わからないこと 質問帳 ⑥



「戒名(かいみょう)って、いろいろ種類があるの?」

「戒名」とは、「仏教徒としてふさわしい生活をしよう」と心に誓い、  
仏様の弟子としての戒律を受け仏道に入門する際、与えられる名前です。  
キリスト教に入信する際、教会で洗礼を受け、クリスチャン・ネームを受けるのとよく似ています。  
キリスト教でいう「洗礼式」が、臨済宗の「授戒会(じゅかいえ)」といえるでしょうか。

本来は、生きていく間に「授戒会」を受け、「戒名」を持つのが仏教徒として望ましいのですが、  
生前なかなか授戒会を受ける機会に恵まれなかった方には、  
亡くなられた後、葬儀式の中で「授戒」を行い、「戒名」をお授けすることとなります。

「戒名」と一言で言っても、浄土宗は「誓」、日蓮宗は「日」、浄土真宗は「釈」の字を入れるなど、  
宗派によってそれぞれ扱う文字が違ってきます。

臨済宗では戒名の下に「信士・信女・居士・大姉」という語が付けられます。

また「庵主 禅尼」という語も付けられることがあります。

この「信士・信女」とは、仏教徒として仏法を信奉する男女に付けられるもので、  
「居士・大姉」とは、出家はしてないものの深く仏門に帰依し、仏道修行を実践する男女に付けられます  
また、天皇の譲位後の住まいを〇〇院と言ひ、亡き後そのまま戒名の上に付けられたのが始まりで、  
戒名の上には「〇〇院・〇〇軒・〇〇庵・〇〇斎」と尊称が付けられる場合もあります。

自分の戒名を持つことで、「今後ますます仏様の御教えに沿って生きていく」  
という仏教徒としての心構えをもつきっかけになるのではないのでしょうか。

日常を豊かに『発菩提心空拳章（通称：菩提和讃）』 ～



お経のやさしい和訳（和讃）から  
毎日の生活を 心豊かに

大智寺檀信徒日課經典  
31 ページより

⑥

「偶（たまたま）一念迷い初め 自ら凡夫（ぼんぷ）となるゆえに」

先月は、「若者男女誰もが、実は仏心を体験している」というお話でしたが、  
その状態は瞬間で終わってしまい、長続きしません。  
そして悲しいかな、私たちは再び雑念の中に迷い込んでいきます。

私達のように、心に雑念が生まれてくる者を「凡夫」と言います。  
「凡夫」とは、自分と他人とを区別し「私のもの」「私の都合」「私の思い」などと自分に執着し  
その差別観の中に苦悩している者のことです。

目の前にある食事、住まい、家族、仕事、何より 自分の身体そのものに  
「私の」と名付けてしまう、そのことを「自ら凡夫となる」とここでは伝えています



でも、私達の心には「凡夫」だけでなく「仏心」もあることを思い出してください。

禅では「坐禅」を組みますが、この「坐」の字をよ～く見てみると、  
土の上に人が二人向き合っています。二人とは、自分の心の中の「凡夫」と「仏心」です。  
この二つの心が落ち着いて対話することなく、凡夫が勢いに任せて暴走すると、  
さて、次回どんな恐ろしいことになるのでしょうか。

今月のひまわり

やさしい秋風がコスモスを揺らし、広い稲田は  
まるで黄金の海のように波打っています。時々  
強い風が吹くと、ススキの長い穂が白く輝きなが  
ら大きく揺れ、赤とんぼが一段と高い所へスイ  
スイ飛んでいきます。この晴れ渡った秋日の中、  
皆様お健やかに過ごしていきましょうか。

今年は、テレビ番組をご覧になられた方々が  
大勢彼岸花を見に来てくださり、改めてテレビの  
影響力が広範囲に渡ることを感じました。お寺の  
近辺では特段珍しいこともない彼岸花ですが、  
名古屋や津市、知多半島からのお客様が特に  
たくさんいらっしやいました。

そんな街中のお客様が彼岸花をご覧になられた  
後、本堂へお参り下さると必ずと言っていい程、  
話題は「ハンミョウ」に移ります。この「最も美  
しい昆虫」とも言われるハンミョウが、門の辺り  
から本堂まで道案内しているそうです。私などは  
道案内してもらった覚えがありませんが（笑）  
もう肌寒い風も吹き始めて、そろそろハンミョウ  
も活動しにくい季節に入っていたにも関わらず、  
約一週間、毎日本堂「よへ動」にいらしていました。

最近「オールジャパン」という言葉をよく耳に  
しますが、大智寺では、草花や木々、小鳥や虫達  
通りかかった檀家のおじいさんのひと言、迷子に  
なっていた車に大智寺の場所を教えてくださいました  
おばあさん、みんな「オール大智寺」のオモテ  
ナシができたのでは、と思っています。皆様の温  
かいお気持ちに、心から感謝しております。

～ シリーズ 北野のおばあちゃんの味 ～

♪ 北野で丁寧に野菜を育てるおばあちゃんの味 おすそわけ ♪

シャキシャキの歯ごたえがおいしい すいきの酢の物

- ① すいきの皮をむいて（フキの皮をむくのに同じように）適当に切る。
- ② 30分から1時間水に入れてアクを抜く。
- ③ 鍋に湯を沸騰させ、酢を入れ、すいきを入れて5分ほど湯がく。
- ④ 湯がいたすいきを水にさらしてから絞り、普段の酢の物に入れ出来上がり。



サトイモの茎は旬が短くて、スーパーにあるかどうか知らんけど  
そりゃあ、おもしろい食べ物やよ、スポンジみたいなもんやよ。

2～3cmに切り分けて、もずくやら、わかめの酢の物に入れたりね。

なんかね、ちょっと食べる前に酢の物に和えて、冷蔵庫に入れとくと味がしみるみたいやよ。



## ～ うちの宗教って、どんなんやっけ? ～

### 第二十一回：禅者の暮らし

大智寺の宗門を、やさしく簡単におわかりいただければ嬉しい、そんなお話



先月は「檀徒」についてお伝えしましたが、さて檀徒としてもしくは臨済禅を信仰するに当たって、「禅の暮らし」とはどんなものなのでしょう。

「はきもの」という詩があります。  
はきものをそろえると、心もそろろう  
心がそろろうと、はきものもそろろう  
ぬぐときにそろえておくと、はくときに心がみだれない  
だれかがみだしておいたら、だまってそろえておいてあげる  
そうすれば、きっと せかいじゅうの人の心もそろおうでしょう

私達は普段、感情に動かされ、行動してしまいます。はきものを丁寧にそろえる日もあれば、むしゃくしゃして、はきものなど気にも留めずに脱ぎ捨てることもあるのでは？

「仏道とは平常心なり」とも言うように、  
禅者は坐禅を通して自分の心を深く落ち着かせ、静めていく工夫をします。  
そして感情に左右されることのない、不動の平安を求めます。  
心が落ち着くと、自然に日常生活も丁寧なものとなります。  
大本山妙心寺では、そんな禅的生活を皆様に営んでいただくため  
「生活信条」という心のよりどころを掲げています。  
次回から、少しずつお伝えします。



## ♪ 月に一度はお寺まいり ♪

初心者 大歓迎  
東日本大震災物故者追善供養  
毎月 第四日曜日  
定例写経会

### 今月の日程

10月26日(日) (内300円は義援金)  
(朝8時～9時) 一回500円  
要申込

### 9月写経会 備忘録

カマキリやバッタが秋風に乗って遊ぶ9月の写経会。今月は落語「親子酒」を交えて「忍辱」そして「精進」のお話をしました。お経にも登場する私達の「眼耳鼻舌身意」に水面下から影響を与える七識と八識が、実は苦しみの原因でした。今回は朝採ったばかりの栗をわずかばかりですが皆様におすそわけしました。栗は固いので、包丁扱いはくれぐれもお気を付けください(笑)

## 永代供養墓って、どんなお墓？

「永代供養墓」とは、将来お墓を守りする方がいなくても、永代にわたって、お寺が守って供養するお墓のこと。

大智寺の永代供養墓は、ご夫婦ご家族一緒にひとつのお墓にお眠りいただけるタイプです。永代に亘り、他の方のお骨と混じらないことから、「完全個別永代供養墓」といいます。

ご希望の方は、いつでもご相談ください。



完全個別永代供養墓  
1区画：38万円～  
(墓石代金含む)

ご家庭のご事情により、また、その方のご希望により費用は変わります。

詳しくは、ご見学を含めてご説明いたしますので、ご予約の上、ご来山ください。